www.zoisite.co.jp

The Obsidian Times

オブシディアンタイムズ

Feb 2023
No.02

Pickup Artist

luin

2023 年 1 月に 2nd アルバム『syy』をリリースした luin。
1 月のワンマンライヴがとんでもなく素晴らしかったので zoisite で特集します！
メンバーからのコメントと、超絶クールなライヴ写真をお送りします。

[set list]
1.enigma
2. 哀しみ道化師
3.catastrophe
4.all or nothing
5.dirt
6.Rascal
7.paraiso
8. 斑
9.break the apocalypse
10.ideology
11. 新曲
12.Black Swan
13. 蝙蝠
14. ヤンデレラ
en1.doppler
en2. 墜落遊戯

luin 単独公演『十三月、王莽が時』
2023/1/20 池袋手刀

photograph : sentaro (FiLMZERO)

lucy+peter=esolagoto
vocal/guitar/piano

今回のアルバムは敢えてテーマやコンセプトを決めず、「今の luin を最大限に味わって貰える楽曲」を選びました。
その中で自ずと精通していたのが「何を信じるか」と言う問いでした。

様々な情報が溢れ返り真実を見極めるのが困難になった現代で、「君が信じているものに理 (ことわり) はあるのか見出して欲しい」と言う想いを込めて【syy】(※フィンランド語で「理」の意) と言うタイトルを付けました。

今作は僕の楽曲だけではなく、Ketch さんの楽曲や、セッションで産み出した luin としての楽曲 (きっかけのリフは YOSHiPON さん！) も収録されていて、以前よりも確実にロックバンド感が増していると思います。
その違いも聴き比べてみて欲しいポイントです。

コロナ禍に陥って思うようにライブが出来なくなった時、では逆に何なら出来るか？と考え、バンドはリハーサルと楽曲制作、レコーディングを重ねました。
どんな状況下であっても何かしらを発信していたいと言う想いがあったからです。
公私共に様々な葛藤を強いられた世界的パンデミックの中で、このアルバムを一緒に産み出してくれたメンバーに心より感謝しています。

僕らの音楽は決してポジティブなものではありませんが、それをパワーに生きていてくれている方々がいる事を僕らは知っています。
それが luin が音を奏でる【syy】なんだと思います。

どうか耳だけではなく、心の深淵でも聴いて頂ければ幸いです。

Ketch
guitar/chorus

約 3 年振りのフルアルバム【syy】
個人的にはこのアルバムはある種のファーストアルバムだと思っています。
その理由は前作と比べて楽曲制作段階からしっかりと携わったり、作曲面諸々の貢献など、自分が luin に在籍する理由を強く打ち出す事が出来たからです。
前作には無かったスタジオ内でセッションしながら作った曲なんかもありますしね。
ギターアレンジにしても、今回はより深く自分の個性を出したいと思って弾きました。
リードギターがよりリードギターになってます。
自由自在に動き回っています。
そんなギターが弾けてるのもパワーアップしたメンバーのお陰だと思います。

活動開始から一年後にコロナ禍となり、思うような活動が出来なくなりました。

それでも腐らず前向きにコツコツと楽曲制作をし、昨年の今頃から本格的にプリプロ&REC を行ってきました。
この長いスパンで一つの作品を作り上げるというのはリスクもあり、所謂「新鮮味」が失われるのではと懸念をしておりましたが、そんな事は一切無く、寧ろ聴けば聴くだけ発見があり、常に新鮮な気分で楽しめる事が出来ると思います。

どうぞ、CD を手に取ってください。
そして最新型の進化した luin を堪能して下さいませ！

LIVE 会場でお待ちしております。

YOSHiPON
bass

前作から約３年という時間が経ちその間、社会情勢でライブやリハでさえ困難な時期が長らく続いた時がありました。
その後 luin はリハやライブ、配信を地道に演り続けたのですが、もちろんライブに足を運んでくれる人は減ったりと多くのバンドマンが困惑してたと思います。

それでもメインコンポーザーのルーシーやケッチさんは曲を作り、キリちゃんは諸々のスケジュールを早い決断力で決めてバンドを引っ張ってくれました。本当にメンバーの有り難みを感じた時間になったので無駄では無かったなと…バンドとして強くなった気がします。自分は見守る係で 笑

そんな中でも応援してくれたファンの方々には感謝しかなくてきっとどのバンドも同じ気持ちだと思います。

自分はボーカルでは無いけど帯に書いてある「君が信じるものは、君が信じるに値するものか？」
色んな意味で此処に凝縮されてるアルバムな感じがしてます。

様々な想いと楽曲が詰まった『syy』は最新型 luin の最高傑作です。沢山聴いて是非ライブに来てくださいね！

ライブで体感するまでは『syy』は聴き終わってないと同じなので 笑　その位の気持ちです。

キリ
drums

ケッチさんが加入してバンド名が luin になって約４年が経ちました。途中、社会情勢的に思うようにバンド活動が出来なかった時期もありましたがその時間も決して無駄ではなくて、メンバーの人生が集まっている、このバンドの大切さを実感している今日この頃です。
２作目のフルアルバム完成、リリースできて本当に嬉しいです。
完成してからフルで何度も聴いています。その度に、カッッッコ良いなおい！！と思っています（笑）。今も聴きながらこれを書いています。
1/20 単独公演を終えてから更に愛着が湧き上がっております。
新旧様々な楽曲で、曲順も最適解※考えたのはルー氏 (lucy+peter=esolagoto) 聴くごとにハッとする瞬間があって、飽きない…！特にギターやばい～自分はギターは微塵も弾けませんが、聴いてて「おほっ…！」となります。ケッチさんのギターは普段のリハでもガン見しちゃいます。

『syy』では７曲目の『break the apocalypse』ルー氏がピアノボーカルで、本っ当この人凄いなと思いました。努力し続ける才能。この感覚はメンバー皆 (本人以外の３人) に共通しているんじゃないかと思っています。
初めて音源を貰って聴いた時の衝撃を思い出しました。初 luin の方は増し増しの衝撃を味わえます…！
自分は曲を作れないし、特に技術に特化しているドラマーでもありません。なので歌を活かせるように、luin 独自のノリを出せるように、少しでも情緒を出せるようにドラムを叩いています。という心意気でやっています！
自分がのびのびとやれているのはぽん様 (YOSHiPON) のベースだからというのが大きいです。存在感も然り、luin のリズムのテンションを司っているのは間違いなくぽん様です。アルバムを聴きながら改めて、メンバーへのリスペクトが止まらない。
luin『syy』聴き応え満点です◎
興味を持って頂けたら、是非とも是非とも聴いてみてくださいね。今までの luin の CD も zoisite shop でご購入頂けます。どれもオススメです。今回のアルバムの楽曲はライブ映えする曲ばかりだと思っていまして、聴いたらきっとライブに行きたくなりますよ～！
ライブでお待ちしております！

luin discography　CD は luin ライヴ物販または zoisite shop（通販）にてお求めいただけます

『syy』 2023 年 1 月 20 日発売　3,000 円 (tax in)

アルバムとしては 2 作目、約 3 年振りのリリースとなる『syy(シー)』
現在の luin の熱量・サウンドが封じ込められているのは勿論、
lucy+peter=esolagoto の作曲で構成されていた前作『catharsis』と比べ今作は Ketch 作曲・
luin 作曲の楽曲も収録されており、バンドの新たな可能性を感じさせるアルバムになっている。
先行で配信リリースされた楽曲『Black Swan』『dirt』『doppler』『break the apocalypse』
も新たなミックスが施され、アルバムバージョンとして収録。ライブでは SE として起用されて
いる冒頭の『enigma』から、初の MV も撮影された代表曲『doppler』まで、容赦のない luin ワー
ルドが散りばめられている。3 年間の時間と想いが込められた、luin の最高傑作。11 曲収録。

『ideology』 2020 年 10 月 26 日発売　1,500 円 (tax in)

前作『catharsis』から約 1 年、
今迄の luin とは違った荒々しさ、攻撃性を取り入れた斬新な作品。
今作から Ketch も作詞・作曲に参加している。3 曲収録。

『catharsis』 2019 年 10 月 25 日発売　3,000 円 (tax in)

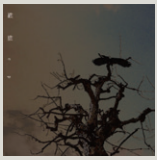
luin 渾身の 1st full album『catharsis(カタルシス)』完成。先行シングル『conductor(baroque)』
バージョン違いの『conductor(renaissance)』収録。
『蝙蝠 ep』収録曲 (翳 / 墜落遊戯 / 蝙蝠 / 消えたい夜に) 全ての唄とギターを新録。11 曲収録。

『conductor』 2019 年 9 月 4 日発売　1,300 円 (tax in)

1st full album『catharsis』からの先行シングル『conductor(baroque)』、カップリングには
lucy+peter=esolagoto、Ketch、キリによるアコースティック形態【luin 参重奏】での『ツンデレラ
(quiet)』/『ヤンデレラ (quiet)』を収録。3 曲収録。

『negafilm』 2019 年 1 月 31 日発売　1,500 円 (tax in)

Ketch(guitar/chorus) 加入。メンバーチェンジに伴い、同日の単独公演よりバンド名を
『lucy+peter=esolagoto 樂団』から『luin(ルイン)』に改名。
新体制での初の音源。4 曲収録。



『蝙蝠 ep』 2018 年 5 月 18 日発売　1,500 円 (tax in)

長年ソロとして活動してきた lucy+peter=esolagoto が、2018 年から本格的にバンド体制となって活動
開始。名曲『消えたい夜に』再整音版も収録された、luin の旧体制 (lucy+peter=esolagoto 樂団) での作
品。4 曲収録。

luin の最新情報はこちらまで！

Official HP　twitter　YouTube

The Obsidian Times　No.02

The Obsidian Times は zoisite 発行の不定期フリーペーパーです。
これは！というアーティストをこれからも紹介してまいります。
ご意見、ご感想などもお気軽に！
お問い合わせ等はこちらまで→ shop@zoisite.co.jp

通販
zoisite shop
ゾイサイトショップ